

令和3年度 第1回大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議

1 ウェブ・書面の併用による会議開催にあたっての意見聴取について

令和3年6月24日（木）開催の「令和3年度第1回大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ウェブ会議と書面会議の併用にて開催することとした。

書面参加の委員には、会議資料と同時に意見書用紙を送付し、令和3年6月21日（月）を期限に意見書の提出を依頼した。

あわせて、ウェブ参加の委員にも事前質問書を任意で提出できることとし、いただいた意見・質問については、以下のとおり一覧としてまとめた。一覧は、委員及び庁内委員に会議の参考資料として電子メール等で送付、情報提供する。

2 各委員からの意見

下記に、各委員からいただいた意見をまとめる。

資料 番号	ご意見
4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの機能強化について（P2） ・課題・解決策を踏まえた令和3年度の取組計画について ・「○」上から4つ目について <p>→コロナ禍の現状の課題や困りごとについて、迅速な対策をうっていく必要があるという観点から、各包括内・区内包括内だけではなく、これまで以上に、地域ケア会議につなげる・対策立案・実行等のPDCAの「スピードが重視」されてきていると思います。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携の推進について（P3） ・課題・解決策を踏まえた令和3年度の取組計画について ・「○」上から2つ目について <p>→病院のみならず、介護保険事業者にも、在宅医療相談窓口の存在を周知が必要です。特に、「どのようなときに、窓口を活用できるのか？」等を知る必要があると思います。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進について（P7） ・課題・解決策を踏まえた令和3年度の取組計画について ・「○」上から5つ目について <p>→地域支えあい強化推進員や大田区社協等の連携等、すてきなことを行っているが、介護保険事業者で働く職員までの周知が課題です。（各事業者の姿勢・勉強不足も要因の1つだと思います。）</p>

4	<ul style="list-style-type: none"> ・人材の確保及び資質の向上について（P 1 0） ・課題・解決策を踏まえた令和3年度の取組計画について ・「〇」上から1つ目、2つ目について <p>→ありがとうございます。同感です。ぜひ、各事業者に周知を期待致します。</p> <p>また、東京都等、人事確保・資質の向上に関する内容で、良質な情報（助成事業）があるならば、そのあたりもなんらかの形で情報提供をしてくださると現場管理者としては、大変ありがたいと思います</p>
全般	<p>京都大学の研修（参考資料あり）では、「趣味の会・スポーツの会・ボランティアの会への参加、外出の機会、歯科医療機関への通院の割合が高いほど健康寿命・平均寿命は長く、うつ傾向・喫煙の割合が高いほど健康寿命・平均寿命は短い傾向がみられた」との結論である。これは、「フレイル予防」のアプローチと同様であり、大田区の高齢者施策にも重点項目に入っており、方向性は正しく、一層の推進に努めていただきたい。</p> <p>なお、フレイル予防の3要素の「栄養」については、栄養バランスはもちろんだが、「食べる・飲み込む」についての区民への周知は弱いように思われる。保健所だけでなく、福祉部からのインフォメーションもさらにお願いしたい。</p>

3 各委員からの質問

以下に、各委員からいただいた質問をまとめる。

資料 番号	ご質問
	なし